

平成28年度 学校評価(学校関係者評価)

学校評価(生徒・保護者評価、教職員自己評価)に対する意見

4. (できている) 3. (ほぼできている) 2. (あまりできなかつた) 1. (できなかつた)

項目	評価平均	評価意見
教育目標	4.0	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の進路に応じた教育課程や特別活動で個性の伸長を図るなど、全職員共通理解のもと、目標達成に向けての取り組みがなされている。 本校の特色を踏まえた教育目標が示されている。
教育計画	4.0	<ul style="list-style-type: none"> 授業の工夫・講座・模試・講演会等、教育目標の達成に向けて計画的に実践されている。 教育目標に連動した計画と取り組みが行われている。 過密なスケジュールを十分にこなしていると思う。
教科指導	3.3	<ul style="list-style-type: none"> 各教科において工夫を凝らし、授業の充実が図られている。しかし、「授業内容が分かりにくい」と感じている一部生徒への支援や家庭学習への取り組みに課題がある。 教職員評価の項目で一番低い評価点であり、要因に対する取り組みが求められる。 先生方の情熱が生徒達のやる気を起こしているように思う。
総合学習	3.3	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの学年に応じた取り組みが計画的に実施されていると考える。2学年においては、将来設計をしっかりと立てるよう支援が必要と感じる。 保護者、教職員ともに前年より評価点が高くなっている。
特別活動	3.7	<ul style="list-style-type: none"> 様々な取り組みが積極的に実施され、地域における評価も高い。部活動においては、けじめをつける指導が必要と感じる。 生徒評価も高く、成果を上げていると判断する。 講演会が充実した内容で素晴らしい。
生徒指導	3.7	<ul style="list-style-type: none"> 出席率が良く、あいさつ等もしっかりとなされると地域からの評価も高い。しかし、生徒自身は「あいさつ」がなされていないと評価しているのは、さらなる向上が期待できる。 あいさつの励行はPTAとも連携を図り、具体的な取り組みが必要である。
進路指導	4.0	<ul style="list-style-type: none"> 講座や模試、講演会等は生徒の進路に大きな効果を上げている。特に、進路指導部・担任・教科等の連携の強さが生徒個々の進路実現に多くの成果を上げている。 生徒、保護者、教職員ともに評価点が高く、成果を上げていると判断する。 早朝講座等が確実に生徒達に浸透し、結果に繋げている。
健康安全	4.0	<ul style="list-style-type: none"> 概ね生徒の健康管理・相談等の充実に努めているが、一部生徒への健康相談や教育相談等が必要と考える。また、通学路への取り組みは大いに評価できる。 保健、安全対策、生徒指導に努めている。
環境美化	4.0	<ul style="list-style-type: none"> 学校は清潔に保たれ、快適な学習環境だと考える。古くなったコンテナがよく目につく場所にあるのが気になった。 今年度に入って校内美化がよく行き届いている。 用務員さんの誠実な美化作業が素晴らしい。
研究研修	3.3	<ul style="list-style-type: none"> 「分かりやすい授業」についての研究や成果の共有を図る必要を感じる。 前年よりは評価点が向上している。
家庭地域連携	3.3	<ul style="list-style-type: none"> 一部の保護者から教育計画の理解にかけている意見がある。保護者との連携にさらなる努力が必要に感じる。 地域人材の活用は今までにない取り組みで高く評価する。 地域との交流が素晴らしい。
その他		<ul style="list-style-type: none"> 地域に信頼され、生徒や保護者の期待に応え、地域の中学生が「行きたい高校」として、確実に実績を上げていると感じます。特に、進路に対する様々な取り組みは、向陽高等学校のみならず本県全体の高校生の進路実現に大きな影響を与えるものと考えます。厳しい勤務態勢で職員の負担も大変だと思いますが、明日の沖縄をリードする子ども達の夢実現にお力添えをお願い致します。更なる発展をお祈りしています。 SSH研究指定、登校時の交通混雑対策、入学定員確保等に向けた学校当局の尽力に敬意を表します。 登校時の迂回路については継続的な実施をお願いしたい。 SSHを目指して地域に定着した学校運営を確立してほしい。